

氏名	職名	学位
定平 誠	教授	工学博士

担当科目	メディアリテラシー、情報環境論、ネットワークビジネス論、 プレゼミナール、総合研究、卒業研究 (大学院) メディアコミュニケーション論、ネットワークビジネス応用研究
研究分野	メディア情報学、社会情報システム、通信・ネットワーク工学
所属学会	情報処理学会、日本テレワーク学会、日本情報経営学会

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・日本テレワーク学会 顧問 ・「例題 80 でしっかり学ぶ メディアリテラシー標準テキスト」 技術評論社より出版 ・オーディオブックの情報教育の学習アプリ 「ミミラク」のコンテンツ開発 ・オーディオブック 情報教育 ミミラク配信 オトバンクより 6 講座配信 ・情報教育フォーラムの開催（浅草東洋館） 落語講演と落語と情報教育のパネルディスカッション ・川越小江戸小紋の商標デザイン 川越の公式商品用の商標デザインの企画デザイン。現在、商標登録中。 ・キャッシュレス決済とセキュリティの講演 川越クレアモール商店組合主催
主要研究業績
<ul style="list-style-type: none"> ・情報処理学会 第 82 回全国大会発表 「オーディオブックの落語教育コンテンツの開発」 ・日本テレワーク学会 第 22 回研究発表大会発表 「ワークライフバランスにおけるながら学習効果」
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
特になし

氏 名	職 名	学 位
石井 満	教授	芸術学士

担当科目	「スタジオ番組制作」、「映像表現」、「映像コミュニケーション論演習Ⅰ・Ⅱ」、「プレゼミナール」、「総合演習」、「卒業研究」、「テレビ番組表現特論」
研究分野	映像演出
所属学会	日本映像学会、日本認知科学会、映像情報メディア学会

学会および社会における主な活動	
主要研究業績	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	<p>科研費（基盤研究C）に代表研究者として申請。タイトルは「テレビ音楽番組のカメラワークの研究」。</p>

氏名	職名	学位
野地朱真	教授	学術博士 (Ph.D)

担当科目	コンピュータアート論、2次元CG制作、CG形状表現B、CG画像編集、コンピュータアート特論、基礎演習A、B、総合演習、卒業研究
研究分野	コンピュータ・グラフィクスおよびコンピュータ・グラフィクスを用いたメディアアート
所属学会	日本映像学会、日本アニメーション学会、映像情報メディア学会、芸術科学会、日本図学会

学会および社会における主な活動
<p>令和元年4月～ 川越熊野神社音声おみくじ装置、メンテナンス及び維持・更新</p> <p>令和元年4月～ 第4次尾瀬総合学術調査団の委員を務める</p> <p>令和元年8月 ACC(公財)荒川区芸術文化振興財団主催 すぐCOCOアート舞台イベントにてオープニング映像担当 於日暮里サニーホール</p> <p>令和元年11月 テラリウム発表会於 尚美学園大学 同時開催 INTERCOLLEGE SONIC ARTS FESTIVA2019</p>
主要研究業績
<p>令和元年6月 日本映像学会第45回大会にて口頭発表 「ステージパフォーマンスのためのプロジェクション映像制作」単著</p> <p>令和元年10月 電子情報通信学会 MVE 研究会にて口頭発表 「構造色表現のCGアプリケーションを用いた実験」共著</p> <p>令和元年10月 尚美学園大学紀要第31号 研究ノート 「きらめく色のCG表現」単著</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
華山宣胤	教授	博士（工学）

担当科目	確率と統計基礎・応用, SNS データ分析演習, マーケティングリサーチ, ゲーム制作総合演習 A・B, プレゼミナール, ゼミナール, 卒業研究
研究分野	応用統計学, スポーツ統計学, 計量生物学, 計量社会学, ゲーム分析
所属学会	日本統計学会, 日本応用統計学会, 日本計算機統計学会, 日本情報処理学会, 日本テレワーク学会, International Statistical Institute, International Biometric Society

学会および社会における主な活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・ バドミントン試合中のプレーヤーの足位置の分析. 日本体育測定評価学会第 19 回大会, 福井, 2020 年. ・ Estimating the effect of change of food preference on breast cancer risk for Japanese elderly women using age-by-period data for food preference and breast cancer death. Population Association of Korea 2019 First Biannual Meeting. ・ Extended Age-environment Model for Analysing Data on Breast Cancer Death Rates for Japanese Elderly Women. The 62nd ISI World Statistics Congress, 18-23 August 2019 in Kuala Lumpur, Malaysia 	
主要研究業績	
<ul style="list-style-type: none"> ・ A Method for Illustrating Shogi Postmortems Using Results of Statistical Analysis of Kifu Data. Entertainment Computing – ICEC 2017, Springer International Publishing; Print ISBN: 978-3-319-66714-0, Electronic ISBN: 978-3-319-66715-7. ・ Hanayama, N. and Sibuya, M. Estimating the Upper Limit of Lifetime Probability Distribution, Based on Data of Japanese Centenarians, The Journals of Gerontology Series A: Biological Sciences and Medical Sciences; Vol. 71, No. 8, 1014-1021, (2016) ・ A Comparative Study on Female Labor Participation in South Korea and Japan - An Extended Age-Period-Cohort (APC) Analysis. Korea Journal of Population; 37.2: 91-112, (2014). ・ An extended age period cohort model for analyzing (age, period)-tabulated data. Statistics in Medicine. Statistics in Medicine Vol. 26, Issue 18 : 3459-3475 (2007). 	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
<p>研究種目名：学術研究助成基金助成金；基盤研究(C)</p> <p>研究課題名：過去に起きた出来事が人間の平均・最長寿命に与える影響を分析する統計モデルの構築</p>	

氏 名	職 名	学 位
春口巖	教授	博士（理学）

担当科目	CG プログラミング基礎、CG 質感表現、マルチメディア概論、マルチメディア制作、デジタル音楽基礎論、卒業研究、総合演習、プレゼミナールA、プレゼミナールB、マルチメディア表現論（大学院）
研究分野	芸術と科学の融合分野、デジタル表現、マルチメディア表現、CG、コンピュータ音楽
所属学会	芸術科学会、ACM SIGGRAPH、音響学会、日本映像学会、情報処理学会、日本デジタルゲーム学会

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 芸術科学会・理事 ◇ ACM SIGGRAPH 2019 に参加（Art Gallery, CAF, etc.） 7月28日～8月1日にアメリカ合衆国ロサンゼルスコンベンションセンターにて開催された。 ◇ 映像表現・フォーラム実行委員会委員長（芸術科学会、映像メディア情報学会） 現地開催はできなかったが、論文集を編纂して参加予定者に配布した。 ◇ CG-ART 協会委員 ◇ ミミラク（落語による IT 教材）のプロジェクトに参加 オープニング曲・エンディング曲を作曲 2月14日浅草フランス座演芸場におけるイベント運営
主要研究業績
<p>SIGGRAPH Art Gallery 2018 の解説記事を執筆（芸術科学会・学会誌に掲載） コンピュータ 4 台を同時に使用した音楽演奏「ベートーヴェン交響曲第 7 番」の CD アルバムをリリース</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

氏名	職名	学位
宮澤 光造	教授	芸術学士

担当科目	プレゼミナール A・B 総合演習 卒業研究・制作 立体造形表現 立体基礎 CG 形状表現 A 立体造形基礎 (舞台表現学科) 造形美術演習 (大学院)
研究分野	石彫における具象彫刻の可能性について、及びパブリックスペースにおける野外彫刻の可能性について考察しながら、実際の彫刻制作を行う。
所属学会	(公社) 二科会 (一社) 日本美術家連盟

学会および社会における主な活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・川越市立美術館協議会委員 (会長) を勤める。 ・ふじみ野市行政評価外部評価委員会委員を勤める。 	
主要研究業績	
<ul style="list-style-type: none"> ・第 104 回二科展に石彫「森にすむ」を発表。(国立新美術館 平成 31 年 9 月 4 日～9 月 16 日) ・第 104 回二科展の 4 部合同コラボ展示に木彫「海を見に」を発表。(国立新美術館 平成 31 年 9 月 4 日～9 月 16 日) ・第 104 回二科展の地方巡回展に石彫「ソファー」を発表。(金沢展、大阪展、京都展、東海展、広島展) ・グループ展「YEAR-END EXHIBITION of MINI-SCULPTURES」に石彫「夜」を発表。(ギャラリーせいほう・銀座 平成 31 年 12 月 6 日～12 月 21 日) 	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
樫村 雅章	准教授	工学修士

担当科目	人間と色彩、映像基礎論、画像と映像の基礎、感性情報処理、ユーザインタフェース論、基礎演習 A、基礎演習 B、プレゼミナール A、プレゼミナール B、総合演習、卒業研究、3次元映像システム論
研究分野	デジタルアーカイブ、文化財（特に貴重書）のデジタル化手法、デジタルヒューマニティーズ、メディアアート
所属学会	電子情報通信学会、IEEE

<p>学会および社会における主な活動</p> <p>公益財団法人画像情報教育振興協会（CG-ARTS 協会） 協会委員、 一般財団法人デジタル文化財創出機構 文化情報の整理と活用「100人委員会」 委員</p>
<p>主要研究業績</p> <p>学会発表 （共著）「構造色表現の CG アプリケーションを用いた実験」, 電子情報通信学会技術報告, メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎, MVE2019-26, 令和元年 10 月.</p> <p>論考 （単著）「デジタル・ヒューマニティーズを支えるもの」, 三色旗, No.828, 慶應義塾大学出版会, pp.11-18, 令和 2 年 2 月.</p>
<p>文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績</p> <p>日本学術振興会平成 31 年度（2019 年度）科学研究費助成事業（科学研究費補助金） 基盤研究(C)「初期印刷本の書誌学的研究推進のための環境整備に関する研究」 研究代表者（19K12720）</p>

氏名	職名	学位
川口 肇	准教授	修士 (芸術工学)

担当科目	「映像メディア基礎」「テレビ・スタジオ番組制作」「プレゼミナール A」「プレゼミナール B」「映像作品読解」「動画コンテンツ制作配信」「総合演習」「卒業研究」「映像制作技術応用研究」「デジタルビデオ応用研究」「論文・制作特別演習」
研究分野	映像表現
所属学会	日本映像学会

学会および社会における主な活動
<p>令和元年 4 月 イメージフォーラム・シネマテーク No.1018 『exclamation-8 2019』にて映像作品「miniature」を発表。(会場：イメージフォーラム/渋谷区 主催：SpiceFilms、イメージフォーラム)</p> <p>令和元年 5 月 上映企画「映像ネットワーク VIEW の時代東京上映」において「Air」(1992)を上映、上映会企画運営に参加。(会場：キノ・キューパ/国立市 主催：株式会社ミストラルジャパン)</p> <p>令和元年 6 月 日本映像学会第 45 回大会において作品発表(主要研究業績欄にて詳述)(会場：山形大学/山形市)</p> <p>令和元年 8 月 小田原ビエンナーレ 2019 にて映像作品「Sumie」(2018)他 4 作品を発表(会場：小田原宿なりわい交流館/小田原市)</p>
主要研究業績
<p>映像作品「MIRROR / RORRIM」制作及び学会発表「MIRROR / RORRIM—デジタル／フィルム 撮影・上映プロセスの混交による表現」</p> <p>日本映像学会第 45 回大会において発表(令和元年 6 月、会場：山形大学/山形市)</p> <p>撮影・上映プロセスの両面において、デジタルビデオ映像と、アナログフィルム映像との混交により「フィルムらしさ」を可視化する試み。(16mm film+Video、5.5 分、令和元年制作)</p> <p>映像作品「miniature」制作及び発表</p> <p>アウトフォーカスした 8 ミリフィルム映像によって日常の風景を異化、被写体の意味を剥ぎ取り、原初的な映像体験を考察する作品。(8mm film、6 分、令和 1 年制作)</p> <p>学会報への寄稿</p> <p>「MIRROR / RORRIM—デジタル／フィルム 撮影・上映プロセスの混交による表現」(日本映像学会報 「Image Arts and Sciences 」186 号)</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
須藤 智	准教授	工学修士

担当科目	プログラミング基礎 A, プログラミング基礎 B, パターン認識概論, データベース論, プレゼミナール A, プレゼミナール B, 総合演習, 卒業研究, 知的インタフェース論
研究分野	画像処理, コンピュータビジョン
所属学会	電子情報通信学会, 情報処理学会

学会および社会における主な活動
●CG-ARTS 協会にて画像処理検定問題集編集委員, ならびに, 画像処理検定協会委員
主要研究業績
●「ミミラク 落語教育フォーラム」の運営およびドローンによる演出企画。(令和 2 年 2 月 14 日開催)
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
土井 直哉	准教授	芸術学士

担当科目	音響表現、ゲーム音楽・音響制作、音響制作論、映像音響プランニング論、クロスオーバー学習（電子音楽制作）、プレゼミナール／基礎演習、総合演習、卒業研究、音響制作技術応用研究
研究分野	作曲・編曲・サウンドデザイン
所属学会	なし

学会および社会における主な活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・新落語のオーディオブック『ミミラク』のサウンドロゴの制作。「お菊の皿」と「狸の礼」のサウンドの制作（令和元年） 	
主要研究業績	
<ul style="list-style-type: none"> ・新落語のオーディオブック『ミミラク』のサウンドロゴ制作。「お菊の皿」と「狸の礼」のサウンドの制作（令和元年） 	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏 名	職 名	学 位
野上 竜一	情報表現学科 准教授	修士（美術）

担当科目	ゲーム制作総合演習、インタラクティブ・アート制作、インスタレーション・アート制作、ゲームビジネス、ゲームプランニング演習、リレーショナル・アート応用研究、プレゼミナール、総合演習、卒業研究
研究分野	ゲーム制作・研究、メディア・アート制作・研究
所属学会	日本デジタルゲーム学会

学会および社会における主な活動	
東京ゲームショウ 2019 にてゼミ制作ゲーム作品を出展（令和元年 9 月） 都立板橋高校にてゲーム開発についての模擬授業（令和元年 11 月） ミミラク落語学習コンテンツ開発参加（令和元年 6 月～） 落語教育フォーラム運営参加（令和 2 年 2 月）	
主要研究業績	
なし	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
藤橋 誠	准教授	学士(商学)

担当科目	シナリオ論、映像・ドラマ演習、映像メディア基礎論、動画編集基礎論 映像演技論、映像制作論、ドラマ創作論、映画・ドラマ演出技法 プレゼミナール(基礎演習) A・B、総合演習、卒業研究
研究分野	人文学：芸術学：芸術一般 映像・映画制作による地域での映像文化及び関係人口発展の可能性
所属学会	

学会および社会における主な活動
<p><映画制作></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「さかみちラブソディ」平成30年1月～令和1年9月(公開は令和2年8月) (小諸市・小諸市民有志団体製作/63分・監督/脚本/編集担当) 長野県小諸市出身・在住者有志からの依頼で製作。「音楽」と「坂道」と「家族の絆」をテーマに物語を構築。ロケ地も小諸市内限定で撮影を行うなど、地域愛がふんだんに詰まった作品を制作。 ・「コウとチョウゴロウの夏～高山社小さな記憶の物語～」平成31年1月～令和1年11月 (藤岡市・一般社団法人藤岡青年会議所製作/83分・監督/脚本/編集担当) 一般社団法人藤岡青年会議所の事業として映画製作の依頼を受ける。藤岡三大偉人(高山長五郎/堀越二郎/関孝和)をテーマに、藤岡市を舞台に物語を創り上げた。 <p><ドラマ制作></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もしもキセキが起きたなら～この群馬の片隅で～」平成31年9月～令和2年2月 (館林ケーブルテレビ製作/全5話全篇74分・監督/脚本/編集担当) 群馬県内の1市3町(館林市・邑楽町・千代田町・明和町)と、館林ケーブルと官民連携し、市民参加型のドラマ制作を実施。完成作品はケーブルテレビにて放映後、2020年春にイオンシネマ太田にて特別上映会を実施。現在は全国ケーブルテレビ連盟4Kチャンネルにて放映中。
主要研究業績
<p><映像制作></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省内広報課映像制作/映像配信支援業務 令和1年6月～令和2年3月 (文部科学省広報課より委託業務/撮影/編集担当) ・日光の木PR動画制作 令和1年10月～令和2年2月 (日光市農政課より委託業務/監督/脚本/編集担当) ・Gメッセ群馬広報PRドラマ制作 令和1年10月～令和2年3月 (群馬県コンベンション推進局より委託業務/監督/脚本/編集担当) <p><講演会等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤岡市まちづくりシンポジウム「まち映画を創ろう」(群馬県藤岡市から依頼)令和1年6月 ・沼田夢大学主催「まち映画を創ろう」講演会(利根沼田夢大学から依頼)令和1年10月
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
山寺紀康	准教授	芸術学士

担当科目	PA 基礎実技、ステージ音響概論、コンサート SR, ライブ PA, プレゼミナール、総合演習
研究分野	コンサート音響、PA, SR、音響全般、
所属学会	なし

学会および社会における主な活動
<p>ライブコンサートにおける PA オペレート</p> <ul style="list-style-type: none"> * 新木場スタジオコースト 井上苑子 * 渋谷 Duo Music Exchange 楠瀬誠志郎 * ビルボードライブ TOKYO スクエアエニックス * 渋谷 LivingRoomCafe 磯貝サイモン * 八王子龍見寺 新谷祥子 * 吉祥寺スターパインズカフェ ノグチアツシ * 「お前とオレ」全国ツアー 角松敏生 * パーシモンホール MGC ゴスペルコンサート * 大井町きゅりあん 柳亭市馬 * 日本橋三井ホール 未唯 Mie * 渋谷 Duo Music Exchange 武藤彩未 * ひたちなか ロックインジャパンフェスティバル 他 <p>InterBee 国際放送機器展内において催された音響テクニカルセッションにパネリストとして参加。(プロサウンド誌に掲載)</p> <p>尚美学園大学、音楽応用学科、ICSA フェスティバル 音響オペレート</p>
主要研究業績
<p>リットーミュージック社 サウンド&レコーディングマガジン誌 音響機材の製品レビュー記事執筆(隔月)</p> <p>ステレオサウンド社 プロサウンド誌 当大学導入機材の記事発表</p> <p>サウンド&レコーディングマガジン誌 当大学導入機材の記事発表</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
柿崎 景二	専任講師	経営管理修士（専門職）

担当科目	音響表現 a,b,c,d、サウンドエンジニアリング、サウンドエンジニアリング特論、音響制作 I、音響制作 II、プレゼミナール A,B、総合演習、卒業研究
研究分野	音響分野
所属学会	日本音響学会 Audio Engineering Society

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> 令和元年 12 月 6 日：日本オーディオ協会主催「学生の制作する音楽録音コンテスト」の審査員を担当
主要研究業績
<ul style="list-style-type: none"> 尚美学園大学 芸術情報研究第 3 2 号に、論文「デジタルオーディオにおける音量レベルの新しい表現方法と、『君は天然色』を題材にした年代ごとの音量レベルの変遷」を発表。
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏 名	職 名	学 位
坂本 サク	専任講師	学士（芸術）

担当科目	基礎演習、プレゼミナール、総合演習、卒業研究、映像論、アニメーション論、CG 映像企画演出/アニメーション映像企画演出、特殊映像メディア演習/CG アニメーション演習、特撮概論、コンピュータアニメーション特論
研究分野	アニメーション、VFX（視覚効果）
所属学会	芸術情報学部 情報表現学科

学会および社会における主な活動

令和元年 7月
監督・アニメーション・原作・脚本・音楽、を担当した劇場公開アニメ作品『アラニーエの虫籠』の Blu-ray、DVD をリリース
TSUTAYA、GEO 等全国レンタルビデオ店でレンタル開始

令和元年 9月
徳間書店 月刊「アニメージュ」10月号にて『アラニーエの虫籠』がクロスレビューにて紹介批評

令和 2年 1月
個展 一人で作る長編アニメの世界『アラニーエの虫籠』と坂本サク展を渋谷にて開催
本編無料上映、作品で使用した原画やメイキングに関する資料、トークショーなどの内容

主要研究業績

令和元年 8月
パリ・ストレンジ映画祭 2019 “新しい才能”部門で上映が決定（9月上映）

令和元年 9月
オランダ カメラ・ジャパン・フェスティバル上映決定（ロッテルダム 9/27 アムステルダム 10/5 上映）
スラッシュ・フィルム・フェスティバル 2019 招待上映

令和元年 10月
台中国際アニメーション映画祭 2019 正式上映 舞台挨拶と質疑応答で登壇

令和元年 12月
カンボジア・ヤマダスクールオブアートとのアニメーション教育に関する共同研究をスタート

文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績

新作アニメーション『アマリタの饗宴』で申請した、文化庁文化芸術振興費助成を受けられることが決定。現在制作中

氏名	職名	学位
里見 慶	専任講師	学士（造形）

担当科目	基礎演習 A・B、総合演習、卒業研究、グラフィックデザイン基礎、グラフィックデザイン応用、広告メディア論（CG アニメーション）
研究分野	広告を中心としたグラフィック表現、映像表現、デジタルデザイン表現、広告メディアにおけるクリエイティブ・企画演出・体験のデザイン研究
所属学会	なし

学会および社会における主な活動	
令和元年 5～7月	公益社団法人 第 14 回 AC ジャパン広告学生賞テレビ CM 部門グランプリ作品「きれいな言葉、きれいな心」学生作品（武蔵野美術大学）制作指導。同作は BS 民放 9 局にてオンエア
令和元年 12 月	都立第四商業高校にて「デザイン」模擬講義
令和元年 12 月	小江戸小紋デザイン選考会（川越）審査員 及び同プロジェクト（情報表現学科 定平教授、岡本教授）参加
令和 2 年 2 月	落語×情報教育「ミミラク」プロジェクト（情報表現学科 定平教授）参加、及び PV 映像「コンチワ」篇制作（企画・演出・撮影・照明・編集・カラーグレーディング、VFX、NA、SE、制作進行を担当）。同プロジェクトフォーラム（浅草・東洋館）にて発表。YouTube 公開。
令和 2 年 2 月	尚美 e スポーツ・フォーラム 2020（情報表現学科 華山教授）告知グラフィックポスター制作
令和 2 年 3 月	公益社団法人 第 16 回 AC ジャパン広告学生賞 新聞広告部門 / 審査員特別賞「消えゆく動物」 / 優秀賞「じわじわ、あふれる。」 / 受賞学生作品制作指導 同・学生賞テレビ CM 部門 / 準グランプリ「笑顔を守る」（武蔵野美術大学） / 審査員特別賞「あいちゃんの絵日記」（武蔵野美術大学） / 優秀賞「視覚障がい者の SOS を知ろう」、「個人情報に敏感なギャル」、「無自覚イカ漁」（ともに武蔵野美術大学） / 奨励賞「マッド・オフィス」 / 受賞学生作品制作指導
主要研究業績	
令和 2 年 1～3 月	情報表現学科 学内新施設「S420 デザインラボ」コンセプトグラフィック、ブランディング、及びデザイン計画の制作
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	